

# 神経系の進化とクオリア(大脳に 描かれる己のイメージ)

[index](#) [進化のお話](#)

## 生命系の維持とクオリアの役割

### 3.1 生命系の定義

《生命系；外界から入る刺激の大小を通して、エネルギー  
れた仮想空間で、刻々変わる時間軸における現実空間の  
は神経系の進化で生じた大脳の仮想空間上にイメージさ

生命とは、生化学反応の集合により成り立っている複雑な系です。可逆的であれば、温度や圧力などの外部環境化の変化によって、生成系の物質が多くなったりします。しかし、呼吸作用など可逆的な反応も含まれるが、全体として非可逆的で、エネルギーを入れない限り、反応系の物質は減り続けて、やがて死に臨みます。エネルギーを取り込むために、自身のポテンシャルを高める必要があり、energy を生成系で消費しながら生きているわけです。

その反応系を、ここでは生命系といいます。但し、大規模な系（宇宙の性質）。

生命系をさらに説明すれば、非可逆的な流れの中での動的平衡状態を維持しようとする現象において、現在の機器で

のパルス波の複雑なパターン認識の問題なのではないでしょうか。

クオリアは、欲望、およびその必要性を判断して、制

複雑な生化学反応式は、ここでは生命システムと呼ば

アを持っています（界面層）。

生命システムをさらに説明すると、それは不可逆的な

システムを維持する現象において、現在の機器では検出でき

認識の問題ですか？これも、分析が不十分な複雑な部分で

クオリアは、欲望とそのニーズを決定および制御する能

体は熱のエネルギーなどある種の物理量の刺激を感じ、そ

刺激の照合を通じて、外界の変化と脳内の記憶された仮

生命システムは、反応を維持するためのクオリアと物理

たちは死にます。過度の反応が起こっても死にます。生か  
ないということです。私たちは反応エネルギーを消費し  
とると、体外から食べ物をとらずに反応が減り、やがて

したがって、彼らは外の世界で食物（エネルギー）を  
それは、生き物が体にエネルギーを蓄積することを意味

感覚は同時には起こらないようですが、脳の発達に  
部刺激から身体を保護するために作られたものと思われ  
進化するにつれてそれを包み込みました。

感覚と言っても、発生した時期は同時ではなく、脳

界で物理量をやり取りする際、外部刺激から肉体を防御（痛み、恐怖、食欲、睡眠欲など）が、進化にしたがって古い欲望を包み込むようになった。

ただし、それらを認識する能力はどの種にも有るのである。しかし、それが無ければ、認識できないからです。

### 3.2 DNA に忍ばせた遺伝子の継承

DNA は生命の設計図であり、その中に遺伝子を含ませ、生命はそれを表現型として読み取られる。生命が進化し、雌雄による進化方法を獲得し、さらに家族と称する形態まで進化した時、遺伝子の優れ、劣れが顕著となった。DNA はその時、種を絶えさせないために、親のDNA を複製し、子に伝えるようになった。長い年月をかけた生命の進化が続いていく。人間以外ま

げ、環境に適応したものが進化した。

例をあげれば、DNAにおける種の流れは、何億というものが生き残る。それは、どんな形態が環境に適している（統計学的には母数）を作り、その一部でも環境に適応し、例えば、オーストラリアで兎を滅ぼすウィルスを使用し、それに耐抗性を持つ僅かな野兎が現れる。環境の篩にパスは、遺伝子が簡単に変化に対応し生き延びていく。

そして生命の一部は人間にまで進化した。人間の生き残りの生活に都合の良いように変えていく。

### 3.3 DNAに書き込まれた記憶（遺伝情報系）

単純な細胞の個体では、授精すると同時に反応しだす  
体の成長にしたがって発現される、自己組織化の記憶が  
例です。DNA には、学習可能な蛋白質を作る遺伝子があ  
それは後に付加される記憶細胞の原点である可能性があ

その記憶を持つ生物の一つとして、名古屋大学地学研  
線虫を挙げています。それは遺伝情報系から、神経系の  
でしょう。さらに言えば、線虫の細胞には、条件刺激を  
うことでしょう。

注)《脳に、僅か 302 個しか神経細胞を持たない線虫でも、獲を獲得できる温度

ルシニューリン

を異常にすると、それが出来なくなる。弱にすれば。性質が回復する。》

## 3.4 記憶細胞と脳情報系

### 3.4 記憶細胞と脳情報系

脳神経系が散在神経系から旧脳レベルに進化した動

し、認識されることが判っています。私達は、肉体が

し遅れて大脳の指令により再び神経系を通じて、フィ

散在神経系は、必要に応じて新たにニューロンが補強さ

神経官の中では、インパルスが秒速1メートル)や、ナ

倍アップし、秒速120メートルになりました。)など

エネルギーの低い方向に進んでいるだけです。

リベットの実験によると、99%の行動はそのような無意



持つ魚類についても、生きるために必要な、最低限の電  
います。

我が家の水槽で飼いならされた金魚は、大きな物体が近  
猫のネエが近付いても池の周りに寄ってくる。これらの  
う学習によるものです。小脳を持つまでに進化した鳥類  
コウは、それを利用して他の小鳥の巣に托卵し、小鳥に  
死骸も認識できませんし、鶏は仲間の死体を踏んづけて  
やがて、旧脳から大脳を持つ哺乳類になると、大脳仮  
うになります。

「生物の情報系とは、簡単な散在神経系（いや神経以前  
伝情報系」から「脳情報系」へと、情報比を変えていっ

いった旧脳の、無意識部分の行動を無意識として既定し  
収集したその中で、大脳の新皮質（記憶細胞、・・・）が  
れています。豊富な知識を持つ大脳皮質は、さらに好奇  
えずチェックしています。しかし、全ての刺激を処理す  
まいます。したがって、多くの刺激は、認識回路を經由  
物も同じです。単純動物は脳が未発達なため、感覚を認  
下では、全ての固体が、ほぼ同じ結果になります。

人間の場合も、生命系は様々な刺激（味覚、[視覚](#)（  
内に伝えられます。脳は、刺激感覚の量が多い場合（  
ん。また、同じ匂い、同じ風景などに慣れてしまうと、  
めてドラックの要求などが起こります。低温火傷なども

また大脳は脳内分泌物質を発生させ、ニューロンネットワークに分化した犬や猫の大脳も、人間と同じように進化し

### 3.5 刺激感覚

脊髄；脊髄および延髄；延髄皮膚感覚；皮膚感覚。

私たちの肌は外皮から刺激感覚を受けます。皮膚の電気さや刺激量を感じます。私たちの刺激感覚は、無条件のもの。しかし、暖かく、冷たく、甘いという感覚は・・・

ルは、脳の仮想空間でイメージされたあなたです。

エルフィヌス氏は、生物の情報システムは、びまん性神経システムを使って、情報比率を遺伝情報システムから脳神経に立されます。古い脳（小脳）は爬虫類の脳と呼ばれる脳にする多くの電気パルスから同期パルスまたは共鳴パルス

意識は脳に感じる脈拍です。第六感は、閾値未満の脈拍は、この事実から実行された時間よりも遅れを生み出を継続的にチェックしています。好奇心を持って様々な維持するために多くのエネルギーを消費します。脳で

私たちが外部環境から流れる刺激を照合すると、大脳で  
大脳新皮質回路を使用しません。脊髄や延髄、皮膚感覚  
ど、外的条件が固定されたときに同じパターンで動く下

それは蛾が炎の中に飛んでいるようなもの

彼らは感覚を認識しているとは思いません。

脳幹だけの魚も似ています。何も認識できません。

エピソード記憶も作ります。動物の疑似恋愛（萌え）も  
作り、短い人は感情的で恐怖などに強く反応し、鬱にな

大学の太平英樹先生から教授頂いたものです。

### 3.6 記憶細胞と学習

#### 3.6.1 遺伝子に組み込まれた記憶

二種類の記憶があります。形状記憶合金のような DNA  
それは散在神経系から発達した、大脳辺縁系のうちの海  
類に見られます。

3.4 に記述した事を繰り返すが、散在神経系は、必要  
なりました。神経管を持つホヤ（神経官の中では、イ  
オン酸、ペプチド、といった神経伝達物質を放出する神  
経の伝わるスピードが100倍アップし、秒速120  
熱力学の法則にしたがって、エネルギーの低い方向に  
記憶は、少なくとも神経線維の発達に関わっています  
占めている魚類辺りまでは、無条件反応、あるいは生  
が主体でしょう（交感神経系）。食事の際の唾液分泌、  
延髄レベル程度で済むような刺激には、大脳が多大

いません。自律神経系や、間脳程度で片付くことの方  
記憶と言っても、成長とともに目覚めていく性欲、訳  
される記憶です。私は晩年、腎不全になった猫の「ネエ  
彼女の要望に応じて、毎日。深夜に散歩に出かけました  
では有りません。DNA に組み込まれた、「可愛い・愛おし  
のでしょう。その事が理解できていても、私の心は、充

### 3.6.2 記憶細胞に組み込まれた記憶

認識するということは、大脳新皮質を通して過去の  
よう。鶏は他の固体の死を意識できません。大脳の発達  
猫は仮想空間を持ちます。私の家の「コロ」は、一年  
部イメージを描ける **仮想空間** を、作れるようになった

りました。しかし、何故生きるかの意識はない。

心理学の分野では、[記憶](#)の分類として、心理学者の

手続き記憶→、プライミング記憶→、意味

上記に記載しているように左寄りの記憶ほど、原始的

注) 脳波パターンに関して言えば、郷土意識もその線上にあります。

下で生活し、同じ先生、同じ仲間と勉強し、食事をし、遊んだことで

神経系を通る刺激は、ほぼ同じ形で脳裏に刻み込まれます。それが、毎

その鍵は、夢を見る現象の中に在るのかもしれませんが

副交感神経を作動する時、その一部を時々認識します。

せん。我々が夢を見る場合、取り止めのない夢ですが、

の中の状景を観察すると、決して、宇宙人や、見たこと



て組み合わされた、不思議な情景を、作り出していること  
床下部にある端網様体や、後頭葉にかけて現れます。こ  
られています。

DNA に書き込まれた自己組織化の記憶と、大脳が考

[上に戻る](#)

### 3.6.3 記憶細胞とニューロンネットワークによる学

進化とは、[生命系](#)がエントロピー増大の中で、外部環  
る目的で、最適環境状態を求め、作り出していく事です

犬や猫・・・多くの種の[生命系](#)も、例外ではありません

伝情報系)、生後においては、親から生存するための知識

の状態であった[脳の神経細胞](#) (140億個という膨大な

がっていきます。学習には意識が必要です。意識がなければ、  
新たな脳内に回路が作られたとしても、意味が無いので  
み出しました。その一つが「子供が無性に可愛い」です

記憶細胞のネットワーク構造は、生後間もなくから幼児  
刺激パターンを、記憶細胞グループの共振パルスとして描  
して認識されます。

老人の集まりの場において、何時も語られる自慢話は、  
「爺ちゃん『ランボルギーニ・ムルシエラゴって自動車  
婆ちゃん読める？』って、得意そうに話しかけられた事  
し、興味のある事象に、集中的に関心を示し暗記します  
数ヵ月のうちに消滅し新たな記憶に、置き換わっていき

青年期になると、大脳の発達は大きな個体差となつて来  
脳)を継承しますが、記憶も親から継承される大脳の記  
翻弄されます。パソコンに例えれば、DNAはハードな部  
の部分です。容量が小さければ、どんな優れたソフトも  
揮する事ができません。取得できる情報の質の格差は、  
れを引き継ぎ、恵まれた外部環境で生活できたとしたら  
ます。

その逆に、優秀な遺伝子を継承出来なくて、環境に  
が高く、大脳をあまり使用しないので、前者に属する人  
は、それらの集合体から成り立っており、様々なドラマ  
はないと言われますが、大脳にとって、どちらが楽かと  
彼らは、固体の維持に専念すればよいので、脳内に工

せん。

誰もが、エネルギーの拡散・エントロピーの法則に逆

但し、自然環境の変化は、脳内仮想空間どおりにはい

ように出来ています。

やがて老年期になると、ネットワークが劣化しだして

それでは、ニューロンのネットワークの多い人間と、

は数百の神経細胞しかありません。線虫は神経細胞が少

をつなぐシナプス結合の数は、1000兆個以上にも及ぶの

なる訳です。

また、大脳が意識していない状態で活躍している、

拳など無念無想で瞑想する場合に、上記デフォルトモー

合、記憶や感情のコントロールを掌る海馬(一億個の神経

ように働きかけているのです。そうしていると、小脳や  
憶を貰え易くなる。海馬は記憶を作る所で、海馬の新生  
海馬の記憶が徐々に消えていく。一杯になった海馬の波形  
前頭野が何度も再現しながら固定していく状況を観測し  
夢というものは、海馬に蓄積された最近の経験が、ラン

余談であるが、大脳は結構騙されるものであります。

[上に戻る](#)

#### 3.6.4 お婆さん細胞とミラーニューロン細胞

[おばあさん記憶細胞](#)を知っているかい。[機能局在の暗](#)

おり、記憶の中から、特定な対象物のみ反応する細胞

ーロンパルス回路において、特定な物に共鳴・共振・同期

ットワーク構造は、生後たえず組み方を変化させる。生

行っており、その時毎の刺激パターンを、一塊の記憶細胞

したがって、生後から死ぬまでの間、たえず記憶が作ら

刻まれた部分は残像として残る。その時点、その時点での

ていく。ハンドルネームの Kegon さんが、[ファイマン](#)

じているが、これは個々の生命系の[ファイマンの経路](#)

は、細かい所になるとお婆さん仮説と異なる場合がある

ークモデルで数学的に扱われる。そして、詳細の整合性が

いていく。

また脳内にはミラーニューロン細胞という細胞群もある。うー杯、満足すれば快感を伴っている。その状況を見て、自然と甘いと感じる。転んでいる人を、想像してみましょ。捕らえ方を、子供の記憶細胞に記憶させる手段にも、用い。自ら体験しなくても、想像により新たなイメージを作り。共通の認識を持つ事が出来ます。

相手が悩めば、同じように悩む。これらはミラーニューロ。うな、互いの[脳の仮想空間](#)が語り合っているのだろう。

おばあさん細胞とミラーニューロン細胞がそろえば、。想空間内にそれぞれのイメージを描かせ、共通の認識を。

[上に戻る](#)

### 3.7 欲望

欲望については表に示した項目のように、生命系の進  
れます。ただし、それは所有欲までの事ですが、それは  
欲望については脳情報系として大脳が関与しているのか  
れ強力な糊のようにへばりついています。

それぞれの欲望については、下記表.1 欲望の進化（属  
は重層的に、互いに包含し合いながら発展していった。

表.1 欲望の進化（属性の

→ 食欲 ; 生命の誕生した時から食欲の欲望が発生



→ 性欲；変化する外部環境下で適応できる遺伝子を

→ 所有欲；肉体を守るために餌を取れるテリトリー

非常に複雑な権利関係を生むことになります。

→ 所有欲（愛）；所有欲を持つ仲間の内から、生活に

→ 知識欲；未知な事柄を理解しようと努力することを

→ 理性；理性は人類に目覚めつつあるが、あると

これらは仏教思想、十界論、地獄→餓鬼→畜生→人界→

地と、仏が地獄を見る境地は違います。この仮定は、欲

私は 20 代の初め、全ての生命の肉体は、受精後 36 億

で、その時から～30 代にかけて欲望に関心を持ち、思い

インターネット上の皆さんから多くの新たな情報を得て、  
に展開する科学は、理論が拡散する事はありません。人類  
不特定の誰かが継続して、より役立つ新たな形として挑  
人はいません。巨大な頭脳です。



### 3.8 感情

感情に関する脳の部位は扁桃体です。扁桃体はこめか  
に感情的信号、大雑把で素早い反応を送り、身体反応を  
また、扁桃体は、情動的な出来事に関連付けられる記憶

呼吸と脈拍の増加、ストレス [ホルモン](#) の放出などの多くの

しも出現する。また、女性に多い扁桃体の長い人は感情的

肉体を守る感覚は、外受容感覚として体性感覚や皮膚感

みどです。あるいは、空腹感など、生理的なものもありま

が満たされると喜びという感情を伴い、満たされないとい

満たされなかった不満を持つ感情は、それを満たすた

満たされず、イライラする感情が高まった場合、それを

公の豊かな生活を見た時、華やかな生き方を見た時、私

す。空想の中で彼、あるいは彼女と生活を共にします。

を演ずるのです。よく理性と感情は、対立軸にあると言

**理性的な欲望も同じように感情を感じます。兜率天で**

**事であっても、自分のようにして悲しみ悩みます。雨に**

感情の大部分は欲望の影、欲望を守るものとして密着して  
ルするものです。「人間は感情の動物である」とは、よく  
や猫とお話して、お互いに信頼を分かち合えるのです。  
す。これは個人、集団、あるいは[宗教](#)や政治など、あら  
な形を取りながら現れます。人間の行動をコントロール  
いずれにしても、感情はホルモン、特に脳内ホルモン  
発生した分泌物により感じます。したがって、感情は、  
アインマンの経路積分のように、積み重ねた記憶、学習  
するためのものです。生命系の存亡をかけた未来予測に  
え、それに応える、論理性のない伝達手段です。宗教界  
う、世論操作なども一例です。

感情は、恋人と過ごす一時の甘い時間、子供の合格を  
を生まみます。 しかし、未来軸に対して、危険な場合が

《 愛情ホルモンと呼ばれ、男女の一体感を演出す

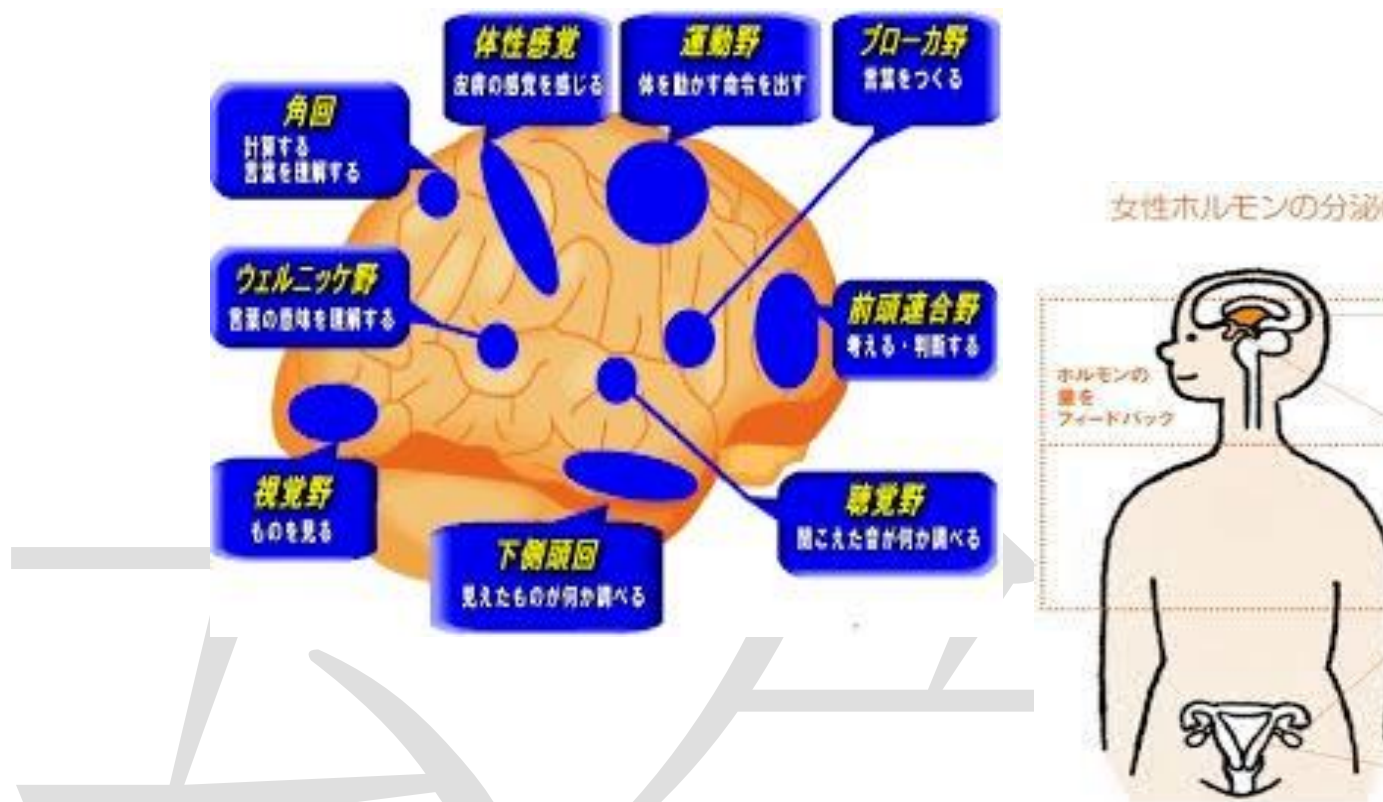
[アドレナリン](#)などの感情的な情報をコントロールするセ

[報酬系 \(A10 神経系\)](#)として幸福感、エクスタシーを

[伝達物質](#) [nhk スペシャルのビデオ](#) . . . . .

ノルアドレナリンは別名『怒りのホルモン』と呼ばれ、分泌さ

期記憶、学習能力や物事へのやる気・意欲を高めるなどの効果



全ての刺激を感じて、行動を起こしているのではあ  
分を使っているかによります。したがって、感情表現

人間は、大脳で作られる試験の合格するであろう期  
ックを受けます。

## 感情は高等哺乳類および人間の根幹で

哺乳類は、感情で意思交換をしています。相互の思い

た。

[元に戻る](#)

3.9 クオリア

The flow of life creates patterns in a fract

我々は脳内・脳内仮想空間上で様々な事象を空想し考

思い浮かべます。「胡蝶の夢」のように、現実と夢とどち

ている事で起きる現象です。映画を見て、登場人物の喜

同じです。

その場合に、苦悩や喜びと言う感情が生まれますが、

失った時の孤独、そのことによる寂寥等です。このよう

また、「悪事万里を走る」諺もあります。それは生活集

とミラー細胞、そして感情が加わる事により、仲間同士

同郷の人と会えばお婆さん細胞が作用して、懐郷の情

有できれば、新たな回路が必要ないので、エネルギーの

激が遮断されれば、受け入れる事により安定していた脳

れた回路は、容易に壊れません。人によっては、安心感

宗教団体に入る人も散見します。上記に示したように、



とは、生きていくために色々な事に悩む、仮想空間上の

東洋ではヨガや太極拳を行う事が盛んですが、副交感神経が優位になると、  
巡らすと称して、気血まで想像して仮想空間上のあなた

脳で外界をイメージして対策を取る命令は間違いも多  
作り上げて、外界からの肉体の防御という、錯覚した状

クオリアは思い込みもすれば、不安から宗教にすぎろ  
対応しながら自らを守ろうとする、仮想空間の世界です

いつも貼り付ける北村さんの錯視 動かないはずの蛇

また、肉体を自己組織化で作る DNA コードと違っ  
アスペルガーなのかサヴァンなのか分からないけれど、

録する事が苦手ですが、非常に稀に、本で読んだ歴史を

人間の脳は体重の2%程度を占めるにすぎませんが、2  
の2倍近い蛋白質が交換されます。つまり、ニューロン

>コメントは差別しても快感以外、何も感じませんか？それとも

一部庶民は、自分の不満を発散し満足させるために、大脳にそ  
間が集まれば安心感を持って過激になっていきます。

大脳に作りあげられて行く回路に問題が有るわけです。

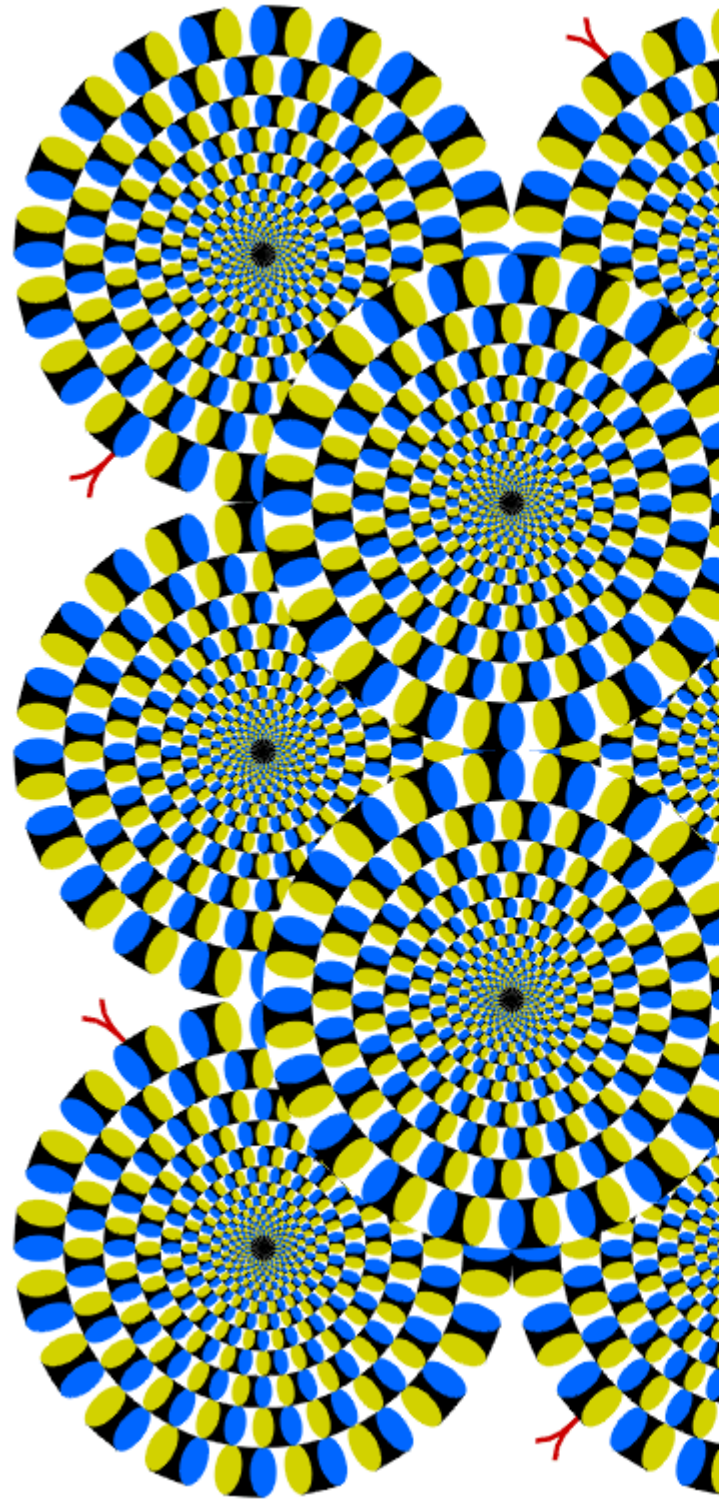
F U J I さん、

人間は、大脳で外界を、目から入る光線でイメージを描  
く起こります。例は錯視、錯覚、思い込みからくる判断  
夕に沿って判断します。

(一般的な[クオリア](#)は茂木さんを参照)

至急

五



### 3.10 エピソード記憶とノスタルジア

幼い時代の記憶が昇華されて、辛い事は忘れて懐かし  
ソード記憶によるノスタルジアによります。

「戦後70年、気がついてみたらアメリカ文化に浸か

しかしここで私は問題を提起せざるを得ません。日本

ために大幅に変えてしまっていないでしょうか？アメ

は助け合いがあって良かった。

ワヤさん 2016/05/02 14:20

皆さんが描いていたイメージは、江戸時代、明治、

助け合うなどで生きざるを得なかった。凶作で食べ

自が描く、理想の日本生活と比較してして書かれていない。  
らない。

人類の進化は、生活に必要な energy と密に相関を持つ

江戸時代では、電気などなくて、徳川さんと雖も、

[上に戻る](#)

### 3.9 子育てに思う親子の違い。

親は DNA のコードにしたがってホルモンを分泌し、  
なければ親の面倒を見ようとしな

参考 人間も動物ですから何らの形で影響し

子育てを促す情動は自然に発生するとは限らない。体

張る・乳が噴出する」等の反応が起きる。母性本能

体で産生、分泌されるペプチドホルモンであり、この

理学会)。げっ歯類ではエストロゲンとプロゲステ

親の子育て行動や、子を守るための攻撃性を増大さ

く。

## DNA と大脳の生きようとする違い

熱力学の第二法則は energy の拡散である。個々の生

る)。具体的には餌を食べて消化し、その反応熱で

死ぬ。そして、DNA に刻まれた自己組織化のコードは

一方、散在神経系から脳集中神経系に進化し、さら（  
を使用して）より長く生きている。そして一部の人は  
考える。それは DNA

に書かれたコードとは相反するので、個人の自由で

\*\*\*\*\*

### 討論

> 一流大学がすごいのでしょうか？

一般の人よりはすごいと思いますよ。

親から継承される DNA が良いので脳のキャパシティが

生存するためにより確かな方策を判断する可能性も高い



剰な energy の一部を弱者に分け与えようとする者もいる

人間も複合生化学反応で生きている動物です。大脳の有

によるのだろう。

しかし、知的能力の高い人が、弱者を助けなければなら

形がある。

ニックネーム

その通りだと思います。だから「一流大学がすごいのでし

>地球上では人間のみ、感情の揺らぎを恣意的に誘発し

思うが。

私と生活する猫、二匹を見ていると、お互いの得意技の  
に対しては、甘えながらも節度を感じて感情を押し殺し  
ウワウ・・・オェオェ煩く泣きながら走り回る。感情そ

人間は貴方の言うとおり、お互いの感情のやり取りや  
防御を行っている。しかし、感情には時間軸と論理性が  
性をもつ人間は人間の平均値の  $3\sigma$  限界をとっても、DNA

**>無神論者に理論で納得させるのは無理と思います。**

自然現象の変化は、脳内仮想空間上で認識されたその時  
る結果と一致している。勿論、脳内で認識するには、生

神とは、脳内で生化学反応を起こし、仕事と energy の  
め、いかようにもなる。神とうイメージの存在は、何処  
て省 energy を望んだ時、神を作ることにより新たな回路

>? 感情は観念から来るのではなく科学物質によるもの

刺激は、動物の身体を守るもの、感情って動物の欲望  
なくても苦痛。刺激は、痛覚、味覚そして嗅覚など、夫  
備わった防御装置だから分りやすい。

感情のメカニズムは、期待値に対するこれらの処理さ  
微分値かも) だ。大きいほど、感受性が大きく、小さい

脳内分泌物の微分地値が大きくて嬉しい。絶えず女性と  
口からの変化率だから大きな喜びだ。何時も話のできる。

感情って、新たに生ずる個々の記憶細胞が、その形成  
の細胞の記憶とどのように同期し、共振していったのか

>どのような神経伝達物質によって感情が息づいている

私の直感（クオリア）ですが、感情は神経伝達物質で  
紀解明されるテーマだろう。今世紀はそれを検証するた  
クオリアでも、様々なものがあるので、茂木さんの認識  
つまり、各自の幸福度とは科学文明の発展によるのでは

したがって、何処の国もより生活に貧しい者が、若干で  
あまり変わらない幸福度を感じるだろう。 勿論、生活

### 3.2 DNA に隠された遺伝子の継承の補足

NA は生命の設計図であり、その中に遺伝子が含まれてお  
変化する必要があります。 生命は進化し、オスとメスに  
き残る（生存させる）。 さらに、家族という形に進化する  
だ者が生き残り、子孫を残す。 その際、DNA は種を一定  
せんでした。 そして、生命の進化は何年にもわたって続  
勝敗の法則を作り、環境に適応したものを進化させてき

比喩的に言えば

儂い運命は強い流れに乗って、やがて新たな停滞「準安  
る。 比喩的に言えば、友達を増やすための ATP 化合物の  
条件の中で生まれました。 一人で考えました。 一部に可  
ルギー拡散の法則と呼ばれる不可逆的な時間軸の流れで

この反応は、下等動物では無意識のうちにびまん性神経  
オリアによる生存の選択肢が増えました。 クオリアは、  
クオリアが現在の分析機器で物理量を検出できる限界よ  
あるいは、現状の分析機器で検出できるレベル以下のク

クオリアは物理量を持たない感覚器官です。 体を守っ  
を感じ取っています。 そして、貪欲をコントロールする  
オリアです。 同じ状態でも、その時々によって感じ方は

る) 私は少なくとも疲れており、エネルギーの損失を感じる

次はそれぞれ食べ物を奪い合う貪欲さ。

そして、欲を制する感情がやがて生まれる。もちろん、

大脳を発達させている哺乳類はクオリアを持っています

ちの記憶が外部環境の変化の中で支えられるようになり

ストレスは外部環境から引き起こされました。しかし、

## 夢の議論

爬虫類までは小脳ですから、無意識下の下で反射神経的

に発する無意識下のパルスがペニスの勃起で意識下に上

れるわけではなく、その時々印象強さで記憶されてお

したがって、夢に登場する女性が、遠い昔の姉であつた

も、漠然としており、あの人だろうと漠然と推定してい

new\_uda ^

2006/11/ 4 12:06 [ No. 9101

waya

進化ですから無生物から人間までを考えます。

簡単な散在神経系を持つ動物ともなれば明らかに逃

脳神経を持つ魚類などは学習が成り立つので記憶細胞

振が起こり、無意識な別途無条件反応を生ずる経路が出

いる刺激と過去との[刺激の共鳴（共振）](#)が十分可能とな

示されるように無意識・条件反応が大部分を占めている



人間でも個体によっては 99.99%無条件反射っていうのも

\* \* herculepoirotm \* \*

哲学専攻の人に多いのですが、人の意識が、自然法則

それが不思議でならないのです。だって、人が生物学

ベルに戻ります。何故、生物学的に生きている時に、人

います。そして、人間や生体が、どうしてその形になる

それでも超自然的なものを考えますか？そして人間は

えるのが不思議なんです。

[上に戻る](#)

ワ ヤ

herculepoirotmt さんの言わんとすることは、判るよう

でも、歴史は過去 300 年以上にわたって、心と脳は同じ  
ホなどの脳内の研究により、脳内機構がかなり解明され  
が片付いていません。同じ青といっても、最初に認識し  
オリア) は異なる。それは少し上で述べたように脳内パ

・・・最後の砦「クオリア」の問題は面白くなりそうで

<http://cyber.tokaigakuen-u.ac.jp/cosmos/century/co>

<http://www.klab.caltech.edu/>

panietzsche

その通りです。脳科学はまだまだ駆け出したところで  
神経伝達物質と感情、知覚や記憶のメカニズム、マッピ

います。

要素還元主義の弱点はゲシュタルトマッピングや新

問題、自我意識などの脳全体のシステムの解明に近づい

いるかのような事例もあり、ICNS（内在性心臓神経

けを切り離して意識を解明しようとする試みに無理があ

脳や身体性、自我や意識は可塑性に支配されており

Herculepoirotm

脳や意識や自我や自意識やクオリア等の問題は、科学

種類の問題だと考えます。科学は事実の学問ですから。

ワヤ

私も熱力学を信ずる理工系の人間ですから、貴方と同  
脳の記憶細胞が様々な情報化された自然現象を、絶え  
合し、その波形が同期、共振していき、いろいろな夢や  
情報は動物の身体を守るもの。欲望は刺激を求め、痛  
メージとして処理しているのだよね。太古の生物から備  
そして、脳の発達により、クオリアの一部である感情  
れば快感、それ以上では苦痛、満たされなくても、苦  
つまり、感情は求める刺激のギャップ差（加速度のよ  
たされた時が最高の満足？ これクオリア。

投稿者: [👤herculepoirotmt](#)

2004/ 9/1

メッセージ: 26968 / 27951

## 問題・考えたい点

\* 意識・自意識・自我・クオリア・精神作用・心・心象

\* ある人間が・・・を見ている\_という時の主観や、

のか、なにかしらの物質系でどんな条件の下で起きるのか

哲学の人によると、これ以外に考えたい点はあるのかな

[上に戻る](#)

投稿者: [waya4](#) 2004/ 9/13 18:13

メッセージ: 26996 / 27951 > \* ある人間が

あるクオリアが、どうして起きるのか、何がそうさせるのか

はシステムで起きるのか？

この問題は還元主義では解けない。

パニチェさんが必要条件とか言っていたけれど、クオ  
応系を守るため) 初めて認識される。アミーバや昆虫な  
高密度化した脳は私の反応系を守るために、様々な手段  
こういった物は、energy、力および波形ではないので  
ではお手上げだ。

どうも自然界には、原子での性質、分子での性質（結  
の状態にならないと発揮できない性質が空間にあるよう

[panietzsche](#) 2004/ 9/13 19:11

メッセージ: 26999 / 27951

>クオリアが、どうして起きるのかは、脳が高密度化  
密度化した脳は私の反応系を守るために、様々な手段を

私も同じようなことを考えております。

人間というのは（当たり前と言えば当たり前ですが）身

たとえば免疫などは原初的な自他の境界認識だし、こ

れるし、脊髄反射などは走光性のような生得的な運動と

脳が脊椎の先端として進化したということ、脳のない

自我は原初的なものから重層的にあらわれているように

多細胞生物は単細胞生物の機能を兼ね備え、脊椎動物

小脳が爬虫類脳と呼ばれるように脊椎動物の最も原初

的構造のエッジではないかと思います。

> どうも自然界には、原子での性質、分子での性質（  
その状態にならないと発揮できない性質が空間にあるよ

原子から分子、分子から高分子、高分子から生体とな  
らに重層的な構造を持つようになるのでしょうかね。

> クオリアは必要な情報の微分値？では。

概念を展開する哲学する心、論理を展開する科学する

: [📷herculepoirotmt](https://www.instagram.com/herculepoirotmt)



>哲学者が「これ以外に考えたい点はある」としている

「これ以外に考えたい点がある」としているから「クオ  
す。

「クオリア」や「アウェアネス」「結びつけ問題」も

\* 意識・自意識・自我・クオリア・精神作用・心・心象

\* ある人間が・・・を見ている\_という時の主観や、・

のか、なにかしらの物質系でどんな条件の下で起きるの

の範疇の問題ですので、それ以外に何があるのかな？と

[上に戻る](#)

 waya4

2004/ 9/14 21:27

メッセージ: 27071 / 27951

> 発見されていない {自然現象原理} がありますね。

いい事いいます。同感！ 以下思ったこと

> 実際、{夢} というのはどうもちぐはぐですし、新しい  
ているのではなく {現実のように} 認識しているのが分

<http://www.klab.caltech.edu/>

コッホがいつている。夢は新たな刺激信号に対し、多  
脳が、現に夢と言う現実の景色を見ている。

>つまり、{クオリア} や {意識} や {心} や {人間} 発見されていない {自然現象原理} が {科学的に} 見い

私もそう思います。分子の結合 energy は、原子を調べた  
化合物の相平衡状態図が書けるほどに、再現性がある分子  
に} いろいろな角度から再現性を持って見つければ、ク

測定装置の進展と、脳構造のデータを取っていけば、

>霊感的な存在を信ずる人もいるでしょう

このトビにはいないみたい。

[herculepoirotmt](#) 2004/ 9/14 21:12

メッセージ: 27067 / 27951

深く考え始めたら、一つの足場が出来てきた感じです。

[panietzsche](#) 2004/ 9/14 23:01

メッセージ: 27076 / 27951

> 深く考え始めたら、一つの足場が出来てきた感じで

うんにゃ違う。科学や哲学は思考の玩具

強いていえば、わしの生の足場は「ニーチェ」と

[上に戻る](#)

Re: なぜ yoshiyuki2727 は神や霊を信じるの

[ukon777](#)さんの書き込み No. 2379 に対する [dokut](#)

2006/

《>  $Y = A / X$  では  $X$  が 0 になることはありません

的なものがあるかどうかは近づいても……わから

んな感じですよ。途中で探すのをやめていけばよか

無神論を考えていくうちに有神論を考えざるを得

有神かという」価値への希求を続けていくという事は

考えざるを得なくなるという事だ。

神がもつような絶対的価値など人間ごときがわかる

る価値観が世間や雰囲気というものに流されるか、自分でいかにとも価値の浮遊・価値の固定となり、何か

>ただ、自分の哀れな立場を合理化するための言い訳はなさそうだということです。物質的な豊かさは精神

Waya

私は、物質的な豊かさは長いスパンでみて人の精神を物質的な豊かさというのは、精神を満足させるものであ

されると当初の満足感を失うものである。その満足感

うちに、さらに満足感が得られる物質的豊かさを求め

て、そういった事を反復して行って最終的に残るのは

最後まで行く人は、ほとんどいないとは思いますが、物質  
だ。そこに虚無感を感じずにはられないのが人間

それに、科学は人ならばいつかは通る「死」に対して  
える機会は少ないと思うが、自分が平均寿命に近づくと  
を。物質的豊かさというところでもって一時的に「死  
るに消せないのである。いくら物質的豊かさでもって  
と、すべてが「無」に思えてくる。つまり、ニヒイ  
かない。

その意味で ukon777 さんの気持ちもわからなくはな  
を希求することが必要とされているのだから。科学が

もしれない。しかし、神はクオリアが楽をしようとする  
ない。我々は、死を論理的に解釈できるやっかいな時

[上に戻る](#)

[waya4](#)

僕の解釈をさせていただきますね。

> 神がもつような絶対的価値など人間ごときがわ  
っている価値観が世間や雰囲気というものに流さ  
値喪失とまでいかなくとも価値の浮遊・価値の固  
ある。



この性質は自然科学を求める者の態度だ。絶対  
の生化学反応系への energy 供給放棄だ。生活に  
る方向ですから、やがてピークを打ち energy が

組織や宗教に加入する事は energy の供給が  
合体全体として energy 消費を抑える事だ。各自  
す。頭を使って学習する (energy 増大) ことを  
れるわけではない。宗教という集団の準安定場  
の屁理屈を見つけてもがき苦しむ事になる。

何所の宗教や組織団体も幹部は自らの快適空間  
騙す事もする。仲間を捨てる事もする。

\* \* \* \* \*

> 私は、物理的な豊かさは長いスパンでみて人の  
れば物質的な豊かさというのは、精神を満足させる  
況が継続されると当初の満足感を失うものである。

我々が生きている事は生化学反応系の維持です  
動し仕事をして energy を使用しなければならない。  
くと energy の節約のために脳神経のショートカ  
足を得る。生かされていると納得し、組織や他人の  
してゴメンね。(^-^\*) (^-^\*)

満足感は脳内分泌物の 2 次微分のようなもので  
泌されれば一体感を持って信頼しあえるようになる

類の仲間内の情報交換は、マインドコントロールで  
達した。

\*\*\*\*\*

>それに、人ならばいつかは通る「死」に対して、  
ないと思うが、自分が平均寿命に近づくにつれて感

脳記憶細胞ネットワークコンピュータによる「ク

Energy 揺らぎで生きている我々は熱力学の法則があ

内の事が多いであろうが何も考えない人も多い。

[上に戻る](#)

> waya4 さんの世界観といたしますか、価値体系

生命は発生から現代まで、種が分化したりしな

この場合の議論は、人間を人類として、一区切り  
いろいろですから。

そこで、肉体を考えて下さい。我々は受精から成  
を出しながら細胞分裂を繰り返し成長します。

欲望も当然そのように進化すると考えているので  
復による取得が基本ですので、まだ DNA レベルで固  
ック層とか、発達した脳構造（神経繊維密度向上に  
どうかで能力差が大きくなる。

RSA, エジプト、南米等の住環境を見てくると、人

日本でも職業に貴賤はないというけれど、知識を必

50 年以上経過すると、人間の個々の環境によって

<http://homepage3.nifty.com./seimeinosinkaron/>

## 7. 和歌山のイルカ漁業から感情的な結束

後藤和弘（藤山杜人さんが追い込みイルカ漁業を危

大脳の発達させた哺乳類は感情で情報交換する。人間

一を図って満足します。どこの国の庶民は、論理的展開

それを踏まえ、今回のイルカ事件も同じに思う。

1、ここでは、太地町のイルカの追い込み漁が残酷な漁法

しかし、残酷であると感じる欧米人が多いのは事実だ。

自分の情緒、思想、信条を尊重してくれと言うなら、他

たとえば、世界を見ればインドのヒンズー教徒は「牛は神

という。そう思い込んでいる何十億という人々の思いを

いと思う。

2、昨今、日本の伝統はすごい、美しい、日本の技術は世

一例をあげると こうじさんが一昨日のとんがりコラ

に恵まれすぎた資源国です。世界中の学者は日本が資源

す・・・」と書いていました。

これは資源開発と生産の採算コストを度外視した話しで

こちらに拡散していく例です。

中国に世界第二位の経済大国の地位を追われ、尖閣問題の  
強大化に対する恐怖感情による自己愛、自己保存本能の  
ドと共通するところがあるという記事があった。これは  
れらは庶民が一つの心に気持ち良く響く情報を気持ちよ  
させながら、感情を通してコントロールされた結果であ

[エフェメラルさん](#)

2018年09月24日 19:55

→単純機能の要素をネットワーク構造に組み上げると、あたかも、人工知  
のおもちゃに、数行の簡単な動作プログラムを組み込んで、モーターとセ  
イワシの大群」や「大空の鳥の大群」が、あたかも1個の知能生物かの様な

従って、この宇宙の事物・現象は必ず「階層構造」を取るので、上位の「階

見せます。

こう云う「階層構造」に依る「複雑化」こそが、生命活動の源泉かも知れま

「宇宙のエントロピーは増大する」(熱力学第二法則)に対して、

「生物は、食べて、排出して、汗をかき事に依って自己を維持している」の



的にエントロピーが減少したとしても、外部の環境でそれを上回るほどの

---

生命系は自由エネルギーを摂取しエントロピーを捨てて、生命系として

則)」と矛盾せずに活動している。

しかし、細胞を構成する蛋白質や核酸等の分子や、葉緑体やミトコンド

つまり、分子や細胞内構造の行う反応過程に伴って生産されるエントロ

ももたない。

それらの一つ一つが関係しあいながら、まとまった一つの細胞に統合さ

だから、分子や細胞内構造は「エントロピー増大則」に従って磨耗するカ

そして、この修復が限界に達したとき細胞は死ぬ。

「単純な物理法則(エントロピー増大則)」だけで考えると、生物の様な高

「エントロピー増大則」だけでは説明が付きそうにもない。そこには何か

現代科学は、「極小の世界 = 素粒子」、「極大の世界 = 宇宙」、そして「生命  
しい原理を極限まで追求するのに対して、「生命」の極は「複雑」で、「非決定

「複雑系の科学」、「非線形開放系の科学」を極めると、「生命とはなんぞや

素粒子 → 原子核・電子 → 分子 → 高分子 → 遺伝子・酵素 → 細胞核・ミトコン

系 → 恒星系 → 銀河系 → 大銀河団 → 陰電子世界・アンチダークエネルギー宇

ここで、生物学的な生命論とは・・・

「生命とは何か？」

・「生命」は、「遺伝的なプログラム」として進行する「生命サイクル」である

・「生命サイクル」は「目的律的過程」であり、「重層的な時空秩序」である。

・「生命サイクル」のリズムを描いて変化していく「時空秩序」として「生物

・「生命サイクル」は「生物」に共通する「時空秩序(過程)」であり、「生命サ

これは、「生態系」や「種個体群」、或いは、「ブリュッセレータ」等、他の「重

従って、「遺伝的なプログラム」として進行する「生命サイクル」が「生命

生物とその環境との関わりと云う意味の「多層構造(関係)」を詳述する

・「生命」は、「局地的環境」と具体的な関係を結びながら実現する「生命サ

- これは「遺伝的プログラム」に予定された過程であり、「種個体」として遺
- 同時に、遭遇する「局地的環境」の唯一性からしても、「生命サイクル」は
- 「生命」は、固有の「遺伝的プログラム」に従って、「局地的環境」との具体
- 「生命」は、固有の「遺伝的プログラム」に従って、「環境適応」しつつ、実現



[上に戻る](#) [index](#) [進化のお話](#)